

2020年2月

生化学検査方法変更のご案内

精確度の高い検査方法に変更します

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、別掲の生化学検査項目を精確度の高い検査方法に変更することになりましたので、ご案内申し上げます。なお、新旧二法ともに相関は良好であり、基準値の変更はございません。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬 白

記

《検査項目・変更内容》

変更内容につきましては別掲の一覧表をご参照ください。

《変更日》 2020年3月30日（月）受付分より



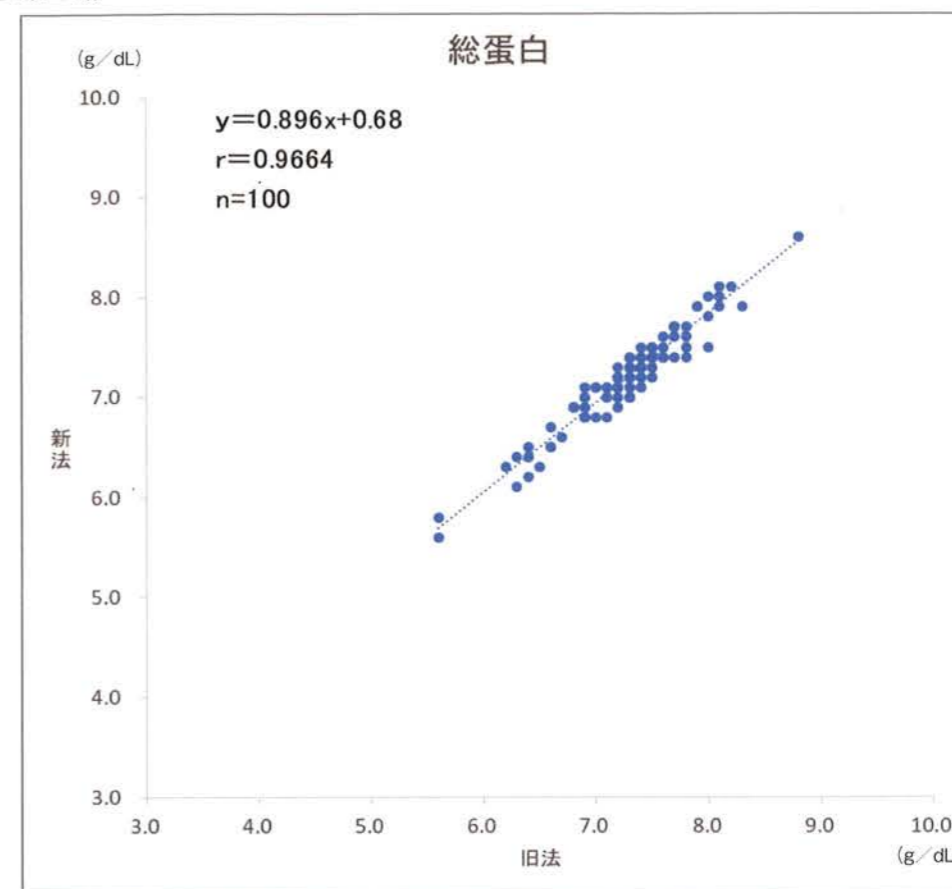
検査コード	項目	変更箇所	変更後	変更前
0005	総蛋白(TP)	検査方法	Biuret法(2試薬系)	Biuret法(1試薬系)
0006	アルブミン(Alb)	検査方法	BCP改良法	BCG法
0007	アルブミン・グロブリン比(A/G比)	検査方法	計算法 (Biuret・BCP改良法)	計算法 (Biuret・BCG法)
0042	尿素窒素(UN)	検査方法	ウレアーゼGLDH法(アンモニア消去法)	ウレアーゼGLDH法(アンモニア未消去法)
0109	尿素窒素(尿)	検査方法	ウレアーゼGLDH法(アンモニア消去法)	ウレアーゼGLDH法(アンモニア未消去法)
0041	カルシウム(Ca)	検査方法	アルセナゾⅢ法	OCPC法
0107	カルシウム(尿)	検査方法	アルセナゾⅢ法	OCPC法
0051	無機リン(IP)	検査方法	酵素法	モリブデン酸直接法
0119	無機リン(尿)	検査方法	酵素法	モリブデン酸直接法
0047	血清鉄(Fe)	検査方法	Nitroso-PSAP法	バソフェナントロリン直接法
0049	不飽和鉄結合能(UIBC)	検査方法	Nitroso-PSAP法	バソフェナントロリン直接法
0048	総鉄結合能(TIBC)	検査方法	計算法 (Nitroso-PSAP法)	計算法 (バソフェナントロリン直接法)

《変更する検査方法の特長》

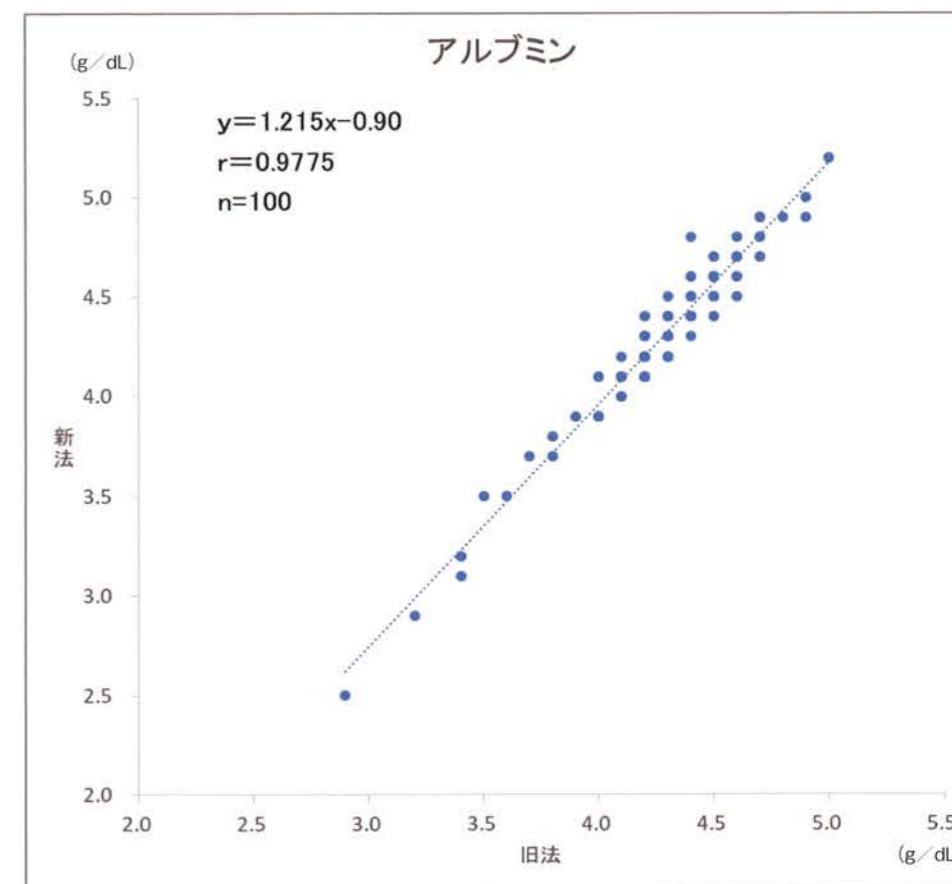
- ①総蛋白
溶血や乳びによる影響が大きく改善します。
- ②アルブミン
アルブミンへの特異性が向上します。
- ③尿素窒素
内因性アンモニアの測り込みが改善します。
- ④カルシウム、無機リン、血清鉄、不飽和鉄結合能(UIBC)
分析精度、特異性が向上します。

*その他の要項に変更はありません。

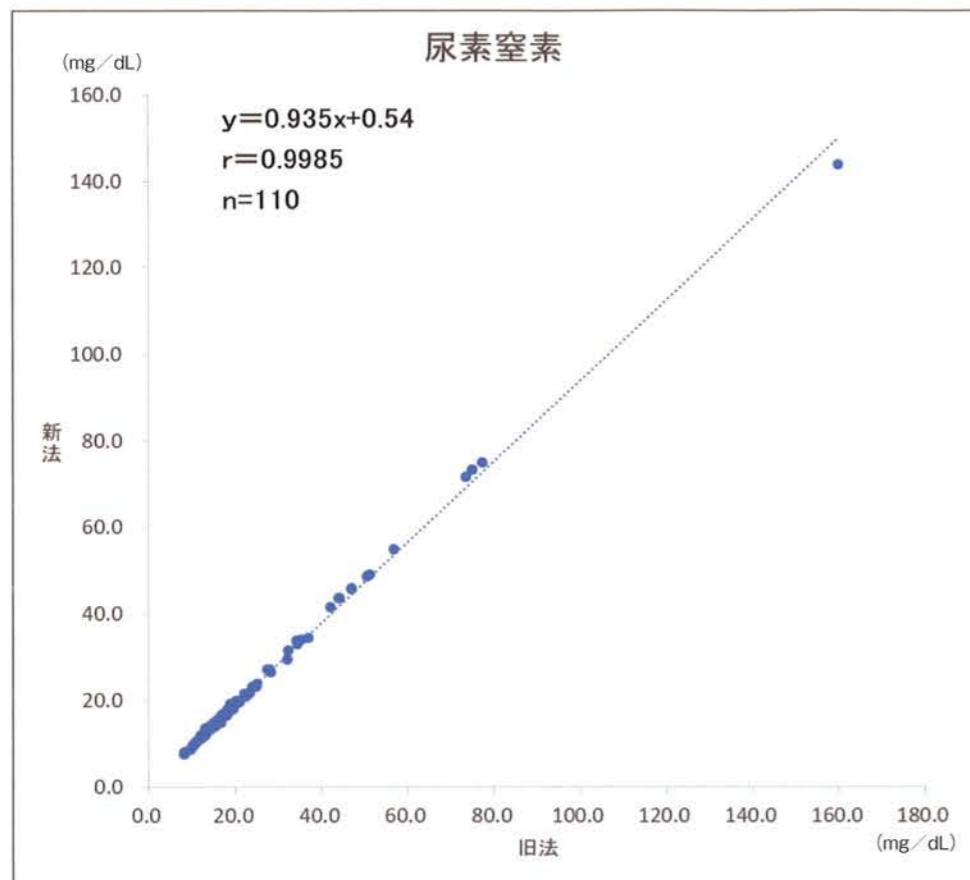
《総蛋白》



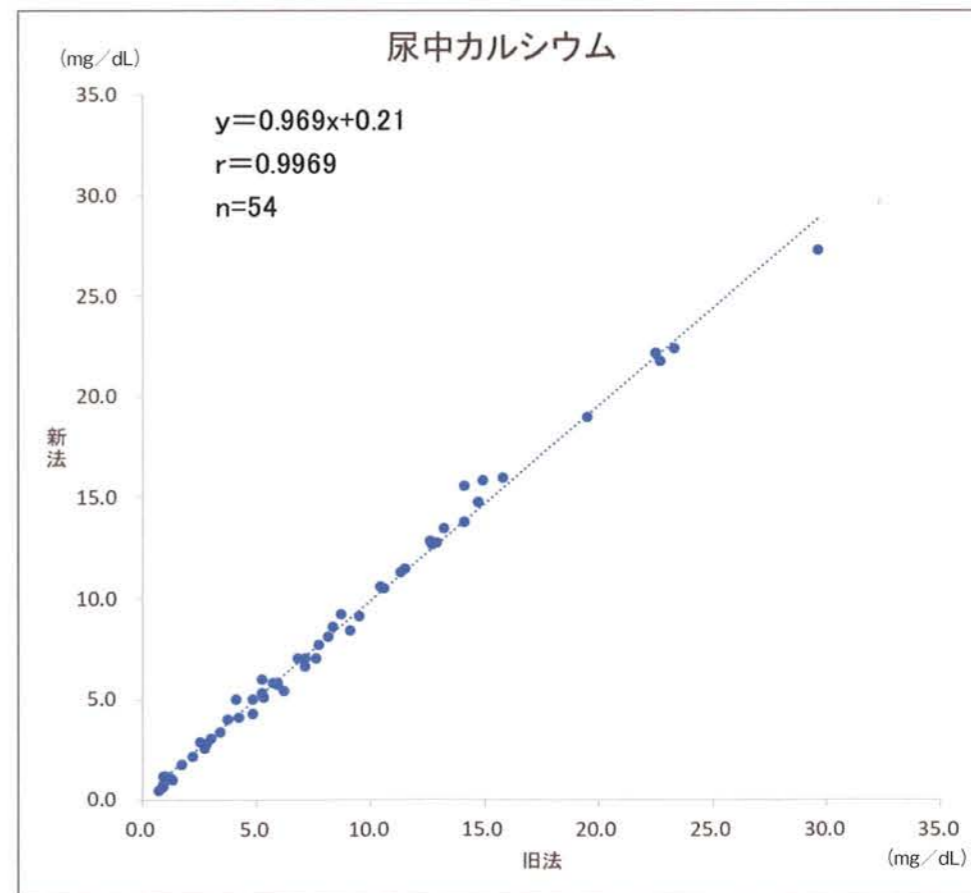
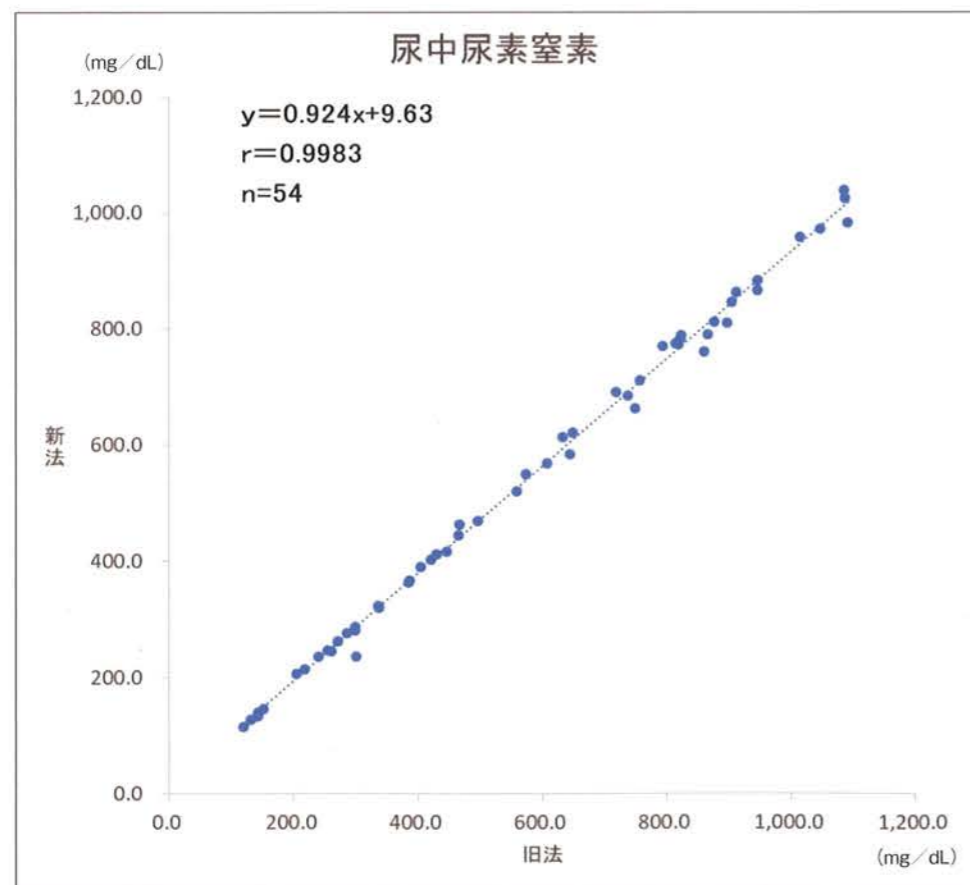
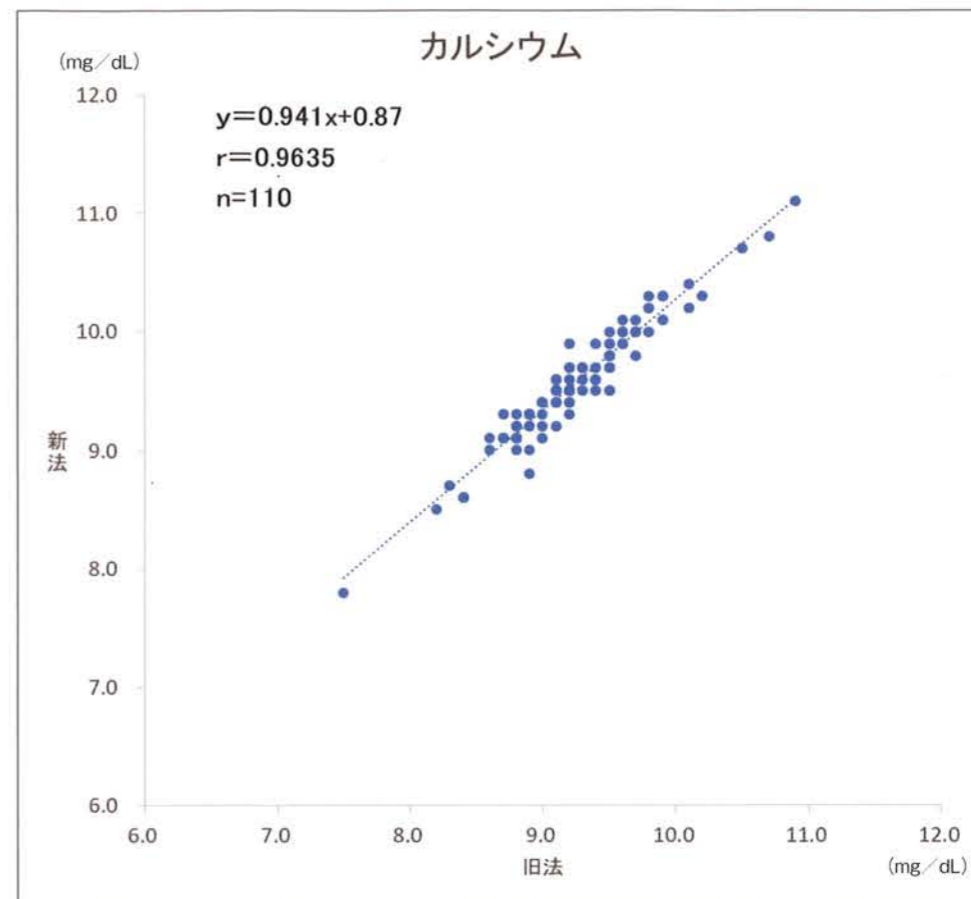
《アルブミン》



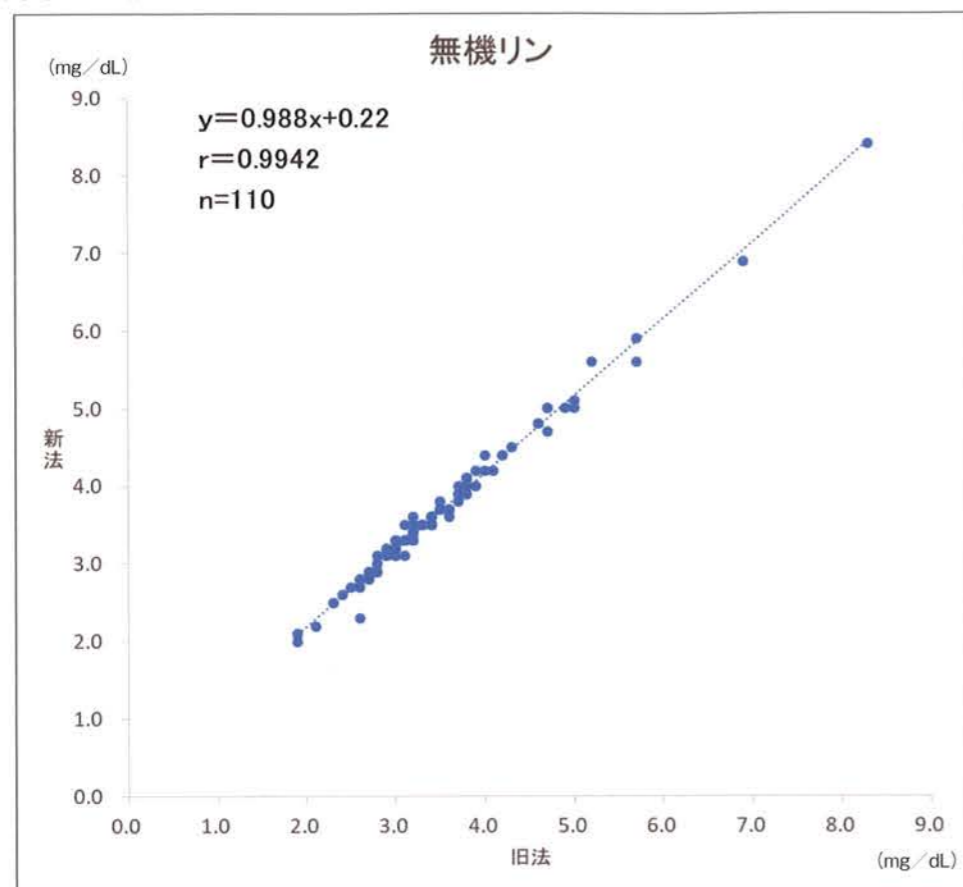
《尿素窒素》



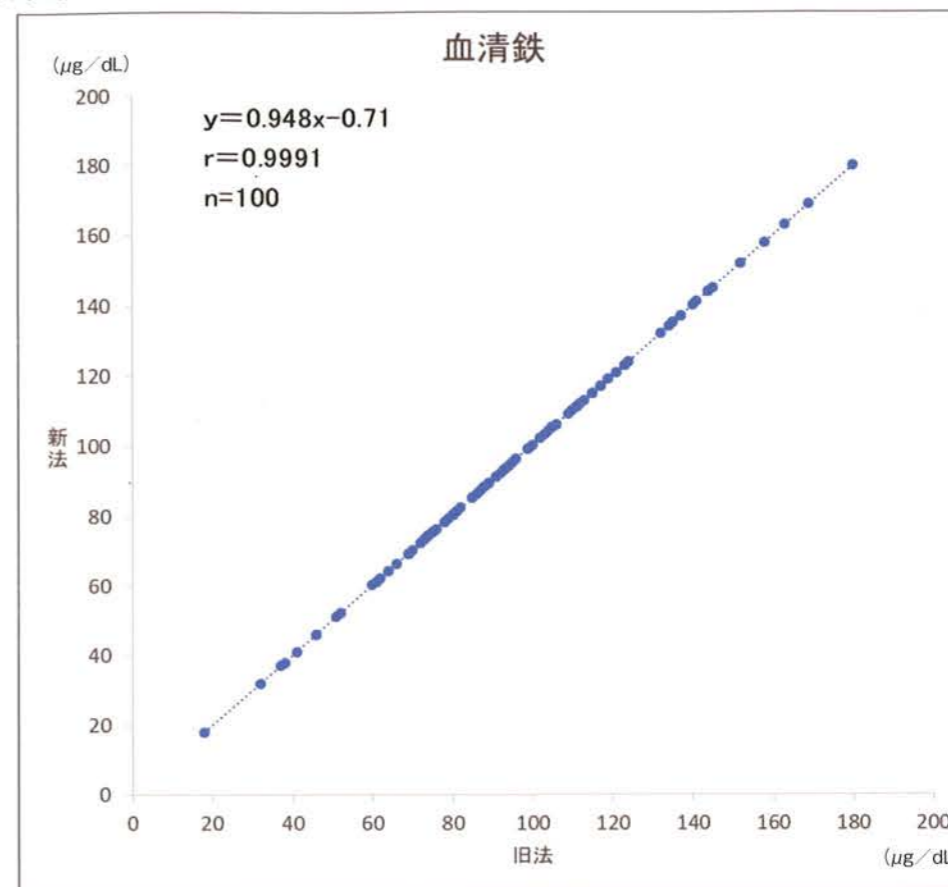
《カルシウム》



《無機リン》



《血清鉄》



《不飽和鉄結合能》

